

衝撃感知器

(ショックセンサー)

KSS-2型

KSS-2B

(感知部)

KSS-2A

(増幅部)



本器はKSS-2B（感知部）とKSS-2A（増幅部）の組み合わせで構成され、パチンコ台を叩いたり蹴るなど、通常あり得ない強い衝撃を受けたときに接続されたナンバーランプに信号を送り、異常を告知するための感知器です。KSS-2Bを適所に取り付けKSS-2Aと接続し、ナンバーランプの指定された入力端子と接続すれば動作可能な状態になります。

電源不要タイプですので煩わしい電源配線工事は必要ありません。

従って、お店で簡単に設置でき、パチンコ台の設置移動時も楽々作業です。

■お問合せ先■

株式会社 エス・フォート

〒633-0062

奈良県桜井市粟殿583-4-306

TEL 0744-35-7505 FAX 0744-35-7506

<http://s-fort.jp/>



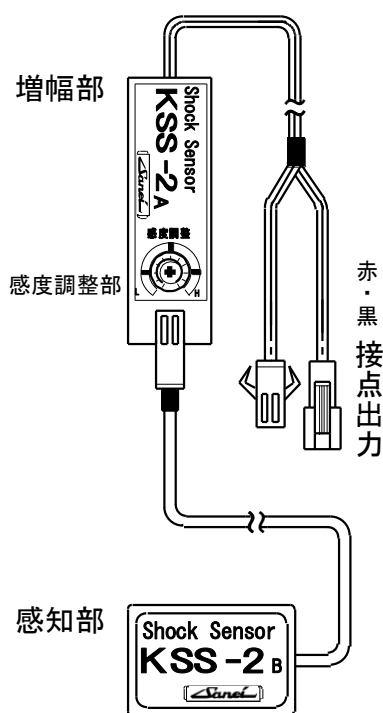
衝撃感知器（ショックセンサー）

KSS-2型取り扱い説明書

1. 本器の概要

本器は遊技客が大当たりの権利発生や誤動作を目的に、パチンコ台を叩いたり蹴る等、通常の遊技には発生し得ない衝撃を加え、不正な遊技を繰り返す事を未然に防止したり遊技台の破損を防止するため、強い衝撃が加わるとナンバーランプの警告表示により異常を告知し注意を促すための感知器です。

本器の略図



2. 仕様

感度調整範囲

不感から広範囲な可変域

組み合わせ

P台1台に感知部・増幅部のセット

取り付け方

感知部をP台の適所に両面テープで

貼り付け

制御可能電圧

4.5V～35V

待機電流

9μA以下

信号出力時間

180mSec以上

出力飽和電圧

0.8V以下

外形寸法(mm)引き出し線と突起部を除く

増幅部 15×15×48 感知部 20×20×30

3. 設置方法

- KSS-2B（感知部）をパチンコ台の裏面や玉皿の裏面等衝撃を受けやすい近くに両面テープではりつける。
 - KSS-2A（増幅部）の赤／黒線（接点出力）をナンバーランプの不正信号入力端子に接続する。※ナンバーランプの不正表示は、保持機能ありにして下さい
 - KSS-2A（増幅部）とKSS-2B（感知部）のコネクターを接続する
- 以上で取り付け完了です。

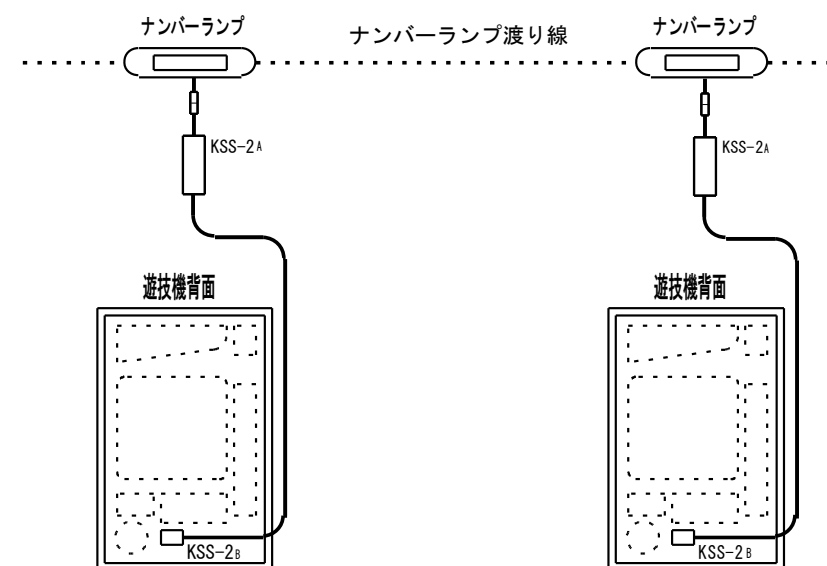
4. 感度調整方法

- KSS-2A (増幅部)の感度調整のダイヤルを小さなマイナスドライバーで回して調整をおこないます。
- 反時計方向に回すと感度は低く、時計方向に回すと感度は高くなりますので、パチンコ台のガラスを開閉してナンバーランプが不正表示動作をする最小目盛りを当り出し、その目盛りより半目～1目盛り反時計方向に戻してください。
- 素手でパチンコ台に衝撃を加えて確認しながら微調整を行って下さい。
- 本器は正面からの衝撃と上下・左右の衝撃を感知します。

5. 注意事項

- 本器は不正目的以外の衝撃でも作動することがあります。
 - 本製品取付け後に、万が一ゴト被害が発生いたしましても、補償等は一切行っておりません。ご理解ご了承の上、ご使用ください。
 - パチンコ台のガラス枠や機械を乱暴に開閉すると作動する事が有ります。
 - パチンコ台の機種や島の構造など環境によって感知精度が多少変わることがあります。
- また、今後発売される遊技台全てに対応出来るとは限りません。
- KSS-2の感知部や増幅部からの引き出し線は強く引っ張らないで下さい、また高所から落下させると破損することがあります。
 - KSS-2の感知部や増幅部からの引き出し線がガラス枠や機械の開閉時に噛みこまない様に引き回して下さい。

6. KSS-2A・KSS-2B接続概略図



KSS-2の電源配線は不要です。

KSS-2B (感知部)を裏パックや基板ケースに貼り付けしないで下さい。

< 衝撃感知器 取り付け写真 >

① 「ウーハーの表」に衝撃感知器を取り付け

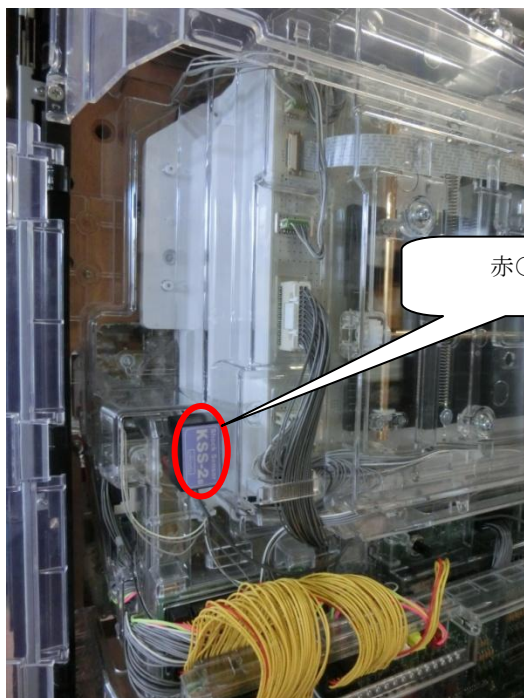


赤○部

① 【衝撃感知器取り付け場所】
本体枠 ウーハー前

- 台枠の表扉を開いた左下部分です。
- 感知部を両面テープで固定できます。配線噛みにご注意ください。

② 「裏箱裏面の左側」に衝撃感知器を取り付け



赤○部

② 【衝撃感知器取り付け場所】
盤面裏側の裏箱左側側
(後ろから見て)

- パネル裏面の左部分です。
- 感知部を両面テープで固定できます。配線噛みにご注意ください。